

環境について学ぶための取り組み

2014年11月に愛知県・名古屋市で「ESD (Education for Sustainable Development 持続可能な開発のための教育)」に関するユネスコ世界会議が開催されました。

ESDは、一人ひとりが世界の人々や世代、環境との関係性の中で生きていることを認識し、行動を変革するための教育です。

ユニーはESDの考え方を取り入れた環境学習に取り組んでいます。

ESD (持続可能な開発のための教育) とは

地球の温暖化、資源の浪費と枯渇、生態系サービスの劣化など、私達人間が生きていくための基盤である地球環境が持続不可能な状況になりつつあります。また、世界中の人が私達日本人と同じ生活をする、地球2、3個分の食料や資源が必要だといわれています。このような状況であることを意識せずに食料や資源を使い続けると、未来の子ども達は生きていくことが困難になるかもしれません。だれもが幸せに生きていくことができる社会、つまり持続可能な社会を構築するためには、今と未来に想いを馳せ、地球の限りある資源を大切に使う暮らしや社会、そして一人ひとりが行動を変えていかないとはいけません。そのため学び合いがESD、持続可能な社会づくりのための教育です。

私たちは応援します



原案 ESD-J

ユニーのESD

ESDは一人ひとりが世界の人々や世代、環境との関係性の中で生きていることを認識し、行動を変革するための教育です。ユニーでは環境活動・社会貢献活動において、お客様、地域の方々、お取引先様、従業員などが一緒になって持続可能な社会をつくることを目指しています。そして、お店に多くの方が集う地域のコミュニケーションスペースとしての機能づくりにも取り組んでいます。この普段の取り組みが知らず知らずのうちにESDとなっているのです。



ものづくり

- ライフスタイルをエコにする商品 (ecolon) の開発・販売。エコ商品を社会に提供 (販売) し、社会を持続可能にする商品マーケットの創出、消費者の購買行動の変化を進める。
- Re DESIGN PROJECT (リデザインプロジェクト) の実施。デザイン学校の学生による未利用資材を活用した商品のデザイン、授産所での生産、ユニーの店舗で販売。次世代と障がい者による環境配慮商品の開発・生産・販売事業。



経済

ひとりものづくり
コミュニティづくり

環境

社会

ひとり

- エコロお店探検隊、夏休み自然探検隊、モンキーサマースクール、リサイクル工場の見学、循環型農業体験、企業連携による講座など、自然環境の素晴らしさや資源の大切さに気づく多様な体験学習の実施。
- 「ずっと、一緒に、巡る」をコンセプトにした2013年度インタープリター養成講座。「持続」「共生」「循環」をテーマに、多様なフィールドでの自然体験、農業体験、ものづくり、エコクッキングを通じた、人と人、人と自然が共生する持続可能な社会をつくるヒントを伝える人材の育成。



コミュニティづくり

- 持続可能な社会づくりのための体験型イベント「エコ博」の開催。店舗を会場に自治体、企業、NPOなどの多様な主体やお客様が参加。環境、福祉、国際協力などの活動の紹介、情報・経験交流の場づくり。
- 消費者の声を届ける「リサーチーズクラブ」と連携し、消費者の声を反映させた「トレイレス」実験。
- 認知症の方へのお買い物サポート。
- 授産施設が生産した商品の販売による自立支援。



「ESDに関するユネスコ世界会議」関連事業に参加

ESDが未来をつなぐ！

2014年11月、ESDユネスコ世界会議が開催されました。世界153カ国から1,091名の参加者が集まり、ESDの大切さを共有し、今後何をすべきかについて話し合われました。会合の中で、ナイジェリアの女性が会場に投げかけました。「目を閉じてみましょう。何秒か。2030年の世界を想像してみましょう。何が思い浮かぶでしょうか」。この短い時間に、世界と時間のつながりを実感しました。今大切なのは、未来を想像すること。想像した未来をつくらなければならないのは、今を選択しているのは私であることを認識することです。日々、何を食べるか、何を着るか、何をやるか、その選択が未来へのシナリオになっています。だからこそ、今を生きている全ての人々や命、未来に生きる命に想いを馳せることが大切です。

2030年、あと15年後です。どんな世界、社会にしたいですか。どんな世界、社会になっているでしょう。そんなことを、日々、家族で、学校で、職場で、友達とおしゃべりする時間から、見つけ出していくことが大切です。スーパーマーケットには、未来を考える教材がたくさんあります。お店とお客様と一緒に、未来の社会やお店を想像する機会をつくることを提案します。2015年5月1日～10月31日開催のミラノ国際博覧会は「食」がテーマ。「未来のスーパーマーケット」が紹介されているそうです。



環境省中部環境
パートナーシップオフィス
チーフプロデューサー
新海 洋子さん



名古屋商工会議所ecoクラブが制作した「企業が取り組む環境教育～ESDの普及に向けて～」